



第68期中間報告書

KONDOTEC

R E P O R T

2019年4月1日～2019年9月30日



コンドートック株式会社

証券コード 7438

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ここに第 68 期第 2 四半期（2019 年 4 月 1 日から 2019 年 9 月 30 日まで）の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

2019年11月

代表取締役社長 近藤 勝彦

当第 2 四半期の連結経営成績

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等を背景に景気は緩やかな回復基調が続いておりますが、2019年10月の消費税率引き上げに加え、米中貿易摩擦の長期化による中国経済の減速懸念や英国のEU離脱問題等により世界経済の不確実性が高まるなど、先行き不透明な状況も続いております。

当社グループ関連業界におきましては、個人消費が持ち直し、公共投資の底堅さが増す一方で、概ね横ばいで推移していた住宅投資が弱含む他、一部資材の調達難や人手不足による物件の進捗遅れが解消されないなど、堅調な受注環境ながら一部に厳しい状況が存在しております。

このような状況のもとで、当社グループは新規販売先の開拓や休眠客の掘り起こし、新商材の拡販などの営業活動を展開するとともに、海外市場への展開などの成長戦略に取り組んでまいりました。また、2019年2月にテックビルド株式会社を子会社化するなど、事業拡大を図っております。

以上の結果、堅調な需要を取り込めたことに加え、テックビルド株式会社の子会社化も寄与し、当第2四半期連結累計期間の売上高は30,367百万円(前年同期比8.6%増)と増収になりました。

利益面につきましては、人件費等の増加やテックビルド株式会社の子会社化に伴い販売費及び一般管理費が増加したものの、増収効果に加え、製造原価や仕入価格上昇分の販売価格への転嫁を進めたことにより売上総利益率が改善した結果、営業利益は2,023百万円(同7.7%増)、経常利益は2,073百万円(同7.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,392百万円(同6.3%増)と増益になりました。

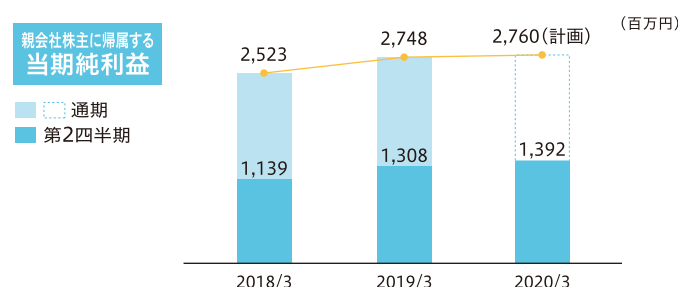
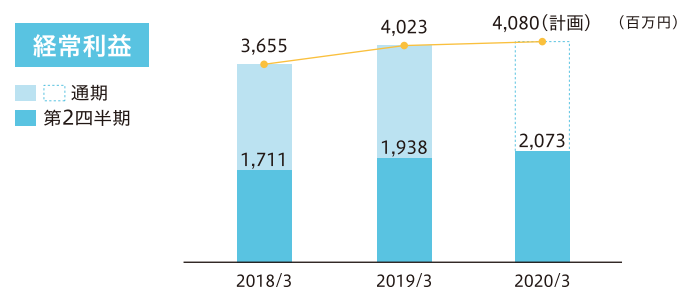
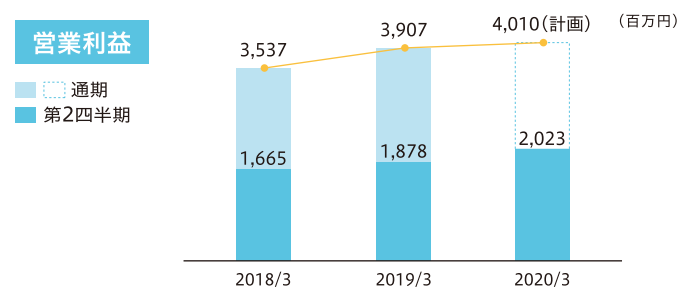
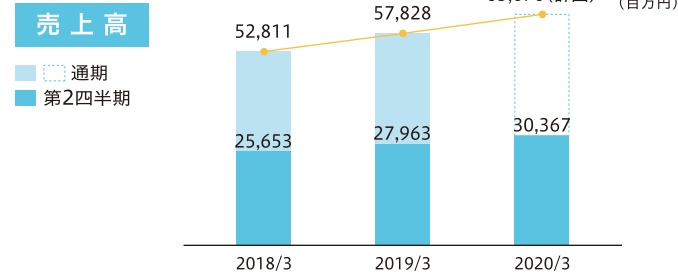
売上高
303億67百万円
(前年同期比 +8.6%)

営業利益
20億23百万円
(前年同期比 +7.7%)

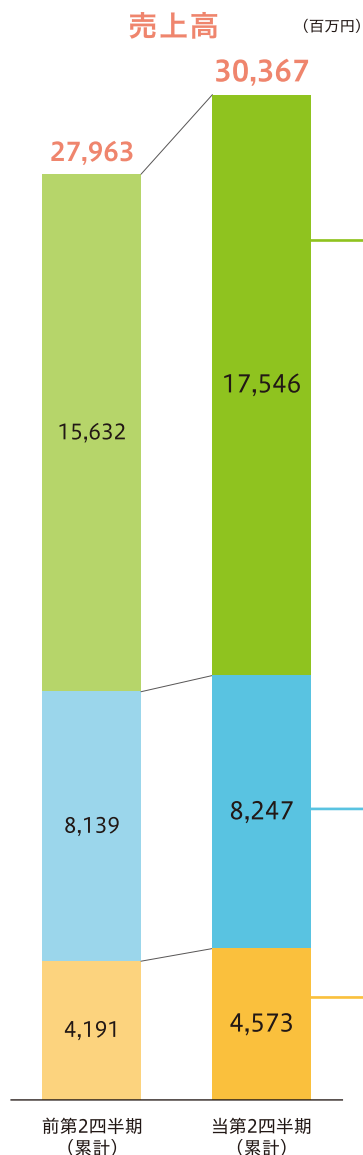
経常利益
20億73百万円
(前年同期比 +7.0%)

親会社株主に帰属する
四半期純利益
13億92百万円
(前年同期比 +6.3%)

FINANCIAL HIGHLIGHTS | 決算ハイライト

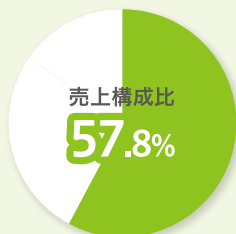


セグメント別業績



産業資材

175億46百万円(前年同期比 +12.2%)



堅調な国内建設需要を取り込み、現場用品、木造住宅用金物、ネット・シート類が好調に推移したことに加え、前期に子会社化したテックビルド株式会社の売上高が寄与したことにより、当セグメントの売上高は17,546百万円(前年同期比12.2%増)となりました。

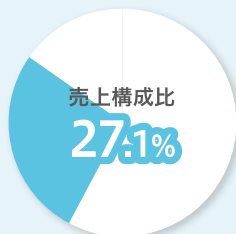
主な製品・商品

ターンバックル、シャックル、足場吊りチェーン、丸セパレーター、ワイヤロープ、コンテナバッグ 他



鉄構資材

82億47百万円(前年同期比 +1.3%)



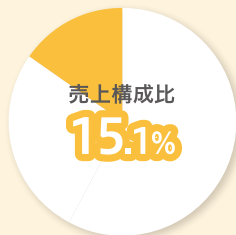
一部資材の調達難による物件の進捗遅れ等を受け、アンカーボルト、鉄骨部材、ブレースなどが厳しい状況で推移したものの、鋸螺が堅調に推移したことにより、当セグメントの売上高は8,247百万円(前年同期比1.3%増)となりました。

ブレース、アンカーボルト、ハイテンションボルト、ボルトナット類、鉄骨部材、施工工事 他



電設資材

45億73百万円(前年同期比 +9.1%)



大口電気工事関連受注が減少したものの、昨年の全国的な猛暑の影響を受け、商業施設・工場・小中学校での空調機需要が堅調に推移するとともに、戸建住宅・マンション関連受注も好調に推移したことにより、当セグメントの売上高は4,573百万円(前年同期比9.1%増)となりました。

照明器具、空調機器、換気扇、分電盤、電線ケーブル、配線器具、エコキュート、太陽光発電機器、家電機器 他



通期の見通し

2020年3月期の連結業績予想

売上高
630億70百万円
(前期比 +9.1%)

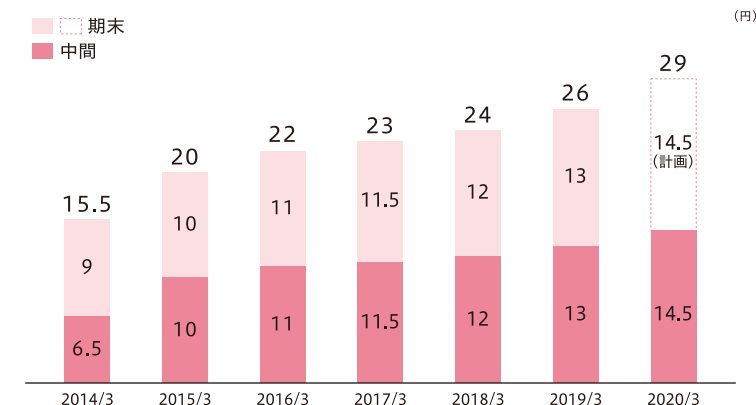
営業利益
40億10百万円
(前期比 +2.6%)

経常利益
40億80百万円
(前期比 +1.4%)

親会社株主に帰属する当期純利益
27億60百万円
(前期比 +0.4%)

配当金

当期配当(2020年3月期) 14.5円
中間配当 14.5円
期末配当予想 14.5円



TOPIC 1 IRフェア出展

2019年8月23・24日に、東京ビッグサイトにて開催されました個人投資家向けIRイベント「日経IR・個人投資家フェア2019」に出展いたしました。

総入場者数は累計約16,000名で、今回8度目の出展となった当社ブースへも、たくさんの方に足を運んでいただきました。

今後も個人投資家の皆様に向けた積極的なIR活動を展開できるよう、尽力してまいります。



TOPIC 2 第4回建設資材展出展



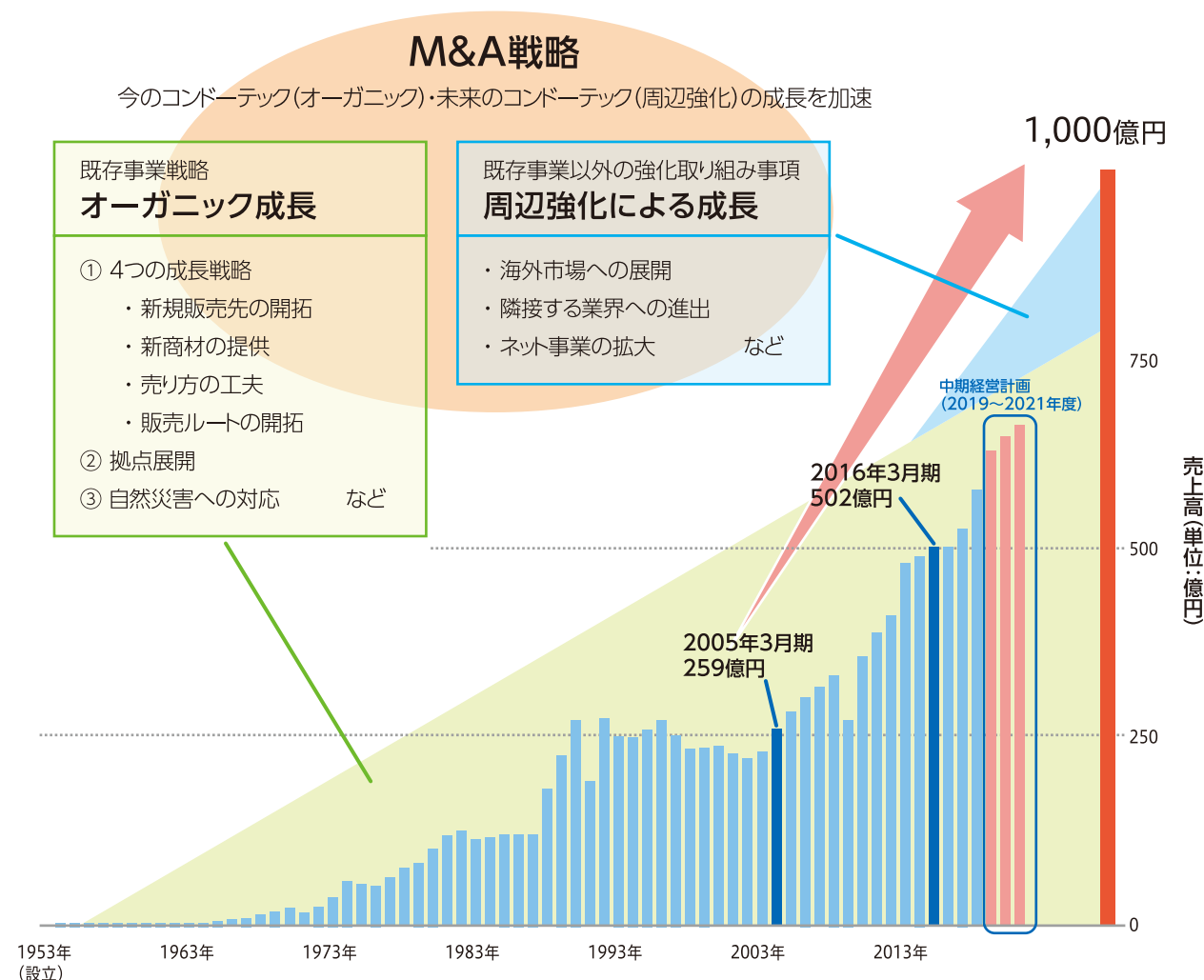
2019年7月24日～26日に、東京ビッグサイトにて開催されました、あらゆる建設技術に関する製品・サービスが一堂に会する「第4回建設資材展」に出展いたしました。

当社ブースでは、当社新商品のCMLレバーホイス「BANDIT」、自動開閉フック「LEVO-HOOK」、KT吊てんびんなど、建設・土木現場では欠かせない荷役用吊り具を中心として展示いたしました。

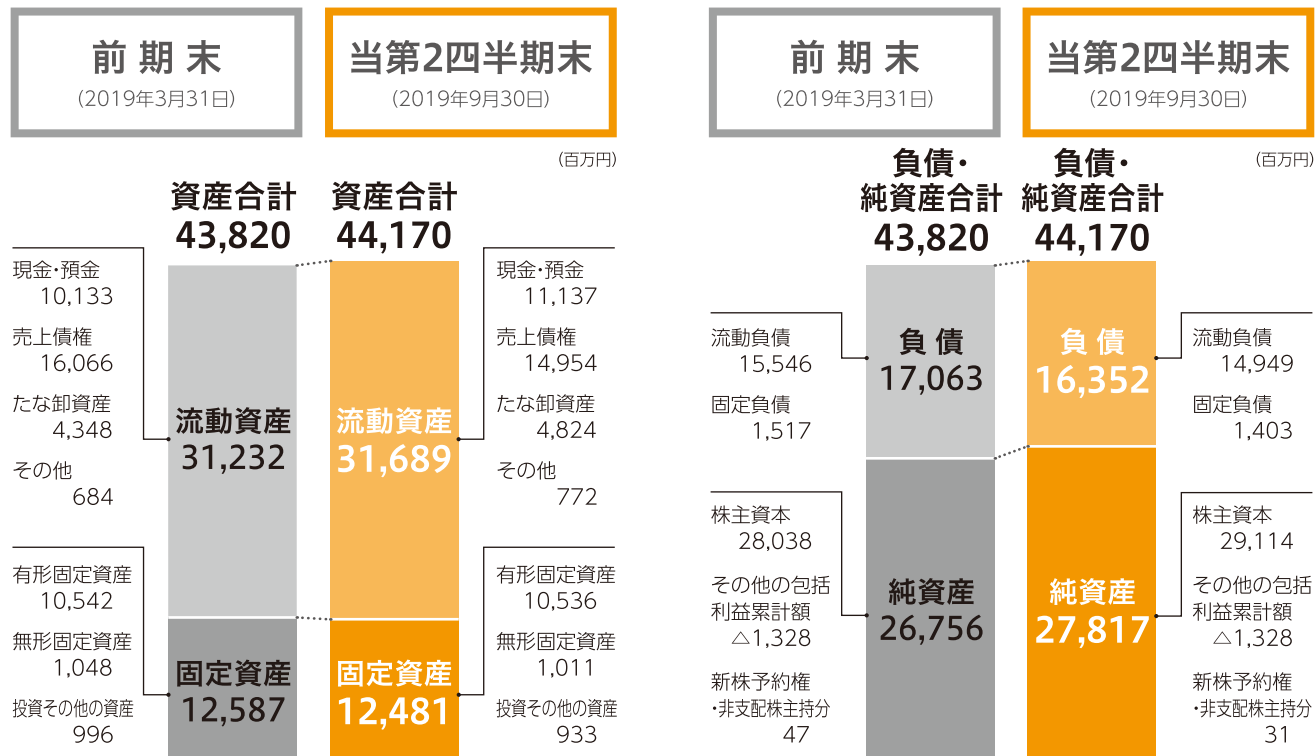
今後もお客様のためになる製品・商品の情報を積極的に発信してまいります。

売上高1,000億円を目指して

当社グループでは、成長戦略を推進し、既存コア事業の一層の収益力強化と今後成長が見込まれる分野への進出を進め、2020年代中に売上高1,000億円を目指してまいります。



四半期連結貸借対照表の概要



流動資産

前期末と比較して、流動資産が456百万円増加の31,689百万円となりました。
 主な要因は、現金及び預金並びに商品調達機能のさらなる強化に伴うたな卸資産の増加によるものです。

固定資産

前期末と比較して、固定資産が106百万円減少の12,481百万円となりました。
 主な要因は、のれん等の償却による無形固定資産の減少及び繰延税金資産の減少等によるものです。

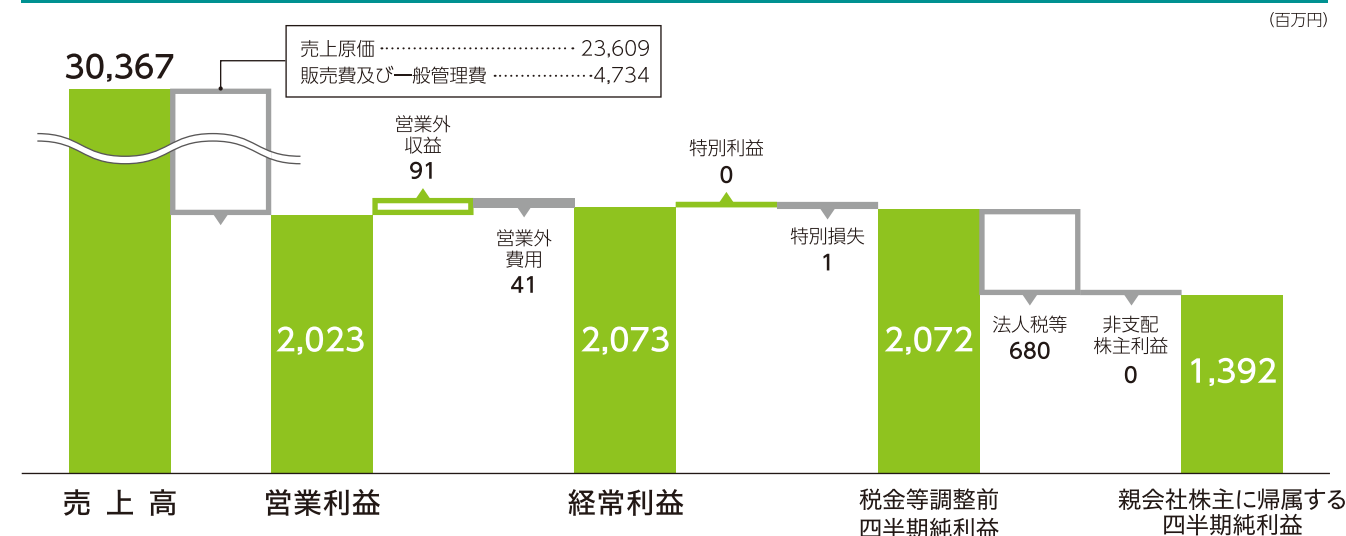
負債

前期末と比較して、710百万円減少の16,352百万円となりました。
 主な要因は、仕入債務の減少等を主因として、流動負債が596百万円減少し、退職給付に係る負債の減少等を主因として、固定負債が113百万円減少したこと等によるものです。

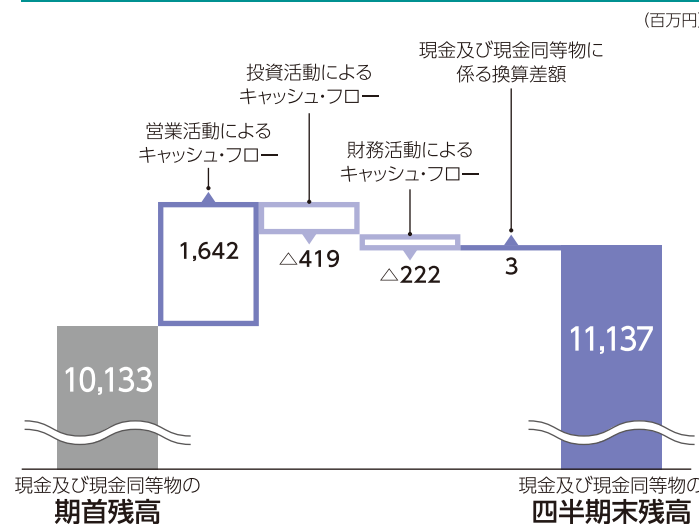
純資産

前期末と比較して、1,060百万円増加の27,817百万円となりました。
 主な要因は、剰余金の配当350百万円の支払いによる減少等があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益1,392百万円の計上による増加等があったことによるものです。

四半期連結損益計算書の概要



四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要



営業活動によるキャッシュ・フロー

仕入債務の減少483百万円及びたな卸資産の増加476百万円、法人税等の支払い673百万円等により資金を使用した一方で、税金等調整前四半期純利益の計上2,072百万円、減価償却費の計上347百万円、売上債権の減少1,071百万円等により資金を獲得したことで、1,642百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得421百万円等により、419百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の純増加額80百万円等により資金を獲得した一方で、配当金の支払い350百万円等に資金を使用したことにより、222百万円の支出となりました。

会社概要

社名	コンドーテック株式会社 (英文名 KONDOTEC INC.)
本社	大阪市西区境川二丁目2番90号 TEL 06-6582-8441(代表)
東京本社	東京都江東区南砂一丁目9番3号 TEL 03-5634-2241(代表)
設立	1953年1月14日
資本金	26億6,648万5千円
従業員	連結948名 単体712名
連結子会社	三和電材株式会社 KONDOTEC INTERNATIONAL (THAILAND) Co., Ltd. 中央技研株式会社 テックビルド株式会社

株式情報 | STOCK INFORMATION

株式の状況

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	27,257,000株
単元株式数	100株

大株主

株主名	持株数	持株比率
有限会社藤和興産	3,014千株	11.2%
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	1,631千株	6.0%
コンドーテック社員持株会	1,294千株	4.8%
大阪中小企業投資育成株式会社	1,247千株	4.6%
株式会社Fプランニング	900千株	3.3%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	896千株	3.3%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	789千株	2.9%
株式会社三菱UFJ銀行	753千株	2.8%
近藤 純位	752千株	2.8%
株式会社藤登興産	676千株	2.5%

(注)持株比率は自己株式を除いて算出しております。

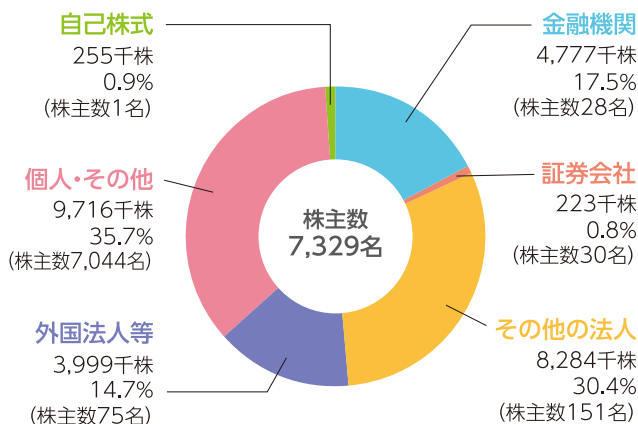
(2019年9月30日現在)

役員

代表取締役社長	近藤 勝彦
専務取締役	安藤 朋也
取締役	矢田 裕之
取締役	百田 陽一
取締役	矢野 雅彦
取締役	鴫 泰広
取締役	江尻 友征
取締役	浅川 和之
社外取締役	金井美智子
社外取締役	大和正史
常勤監査役	西田 範夫
社外監査役	村辻 義信
社外監査役	安田 加奈

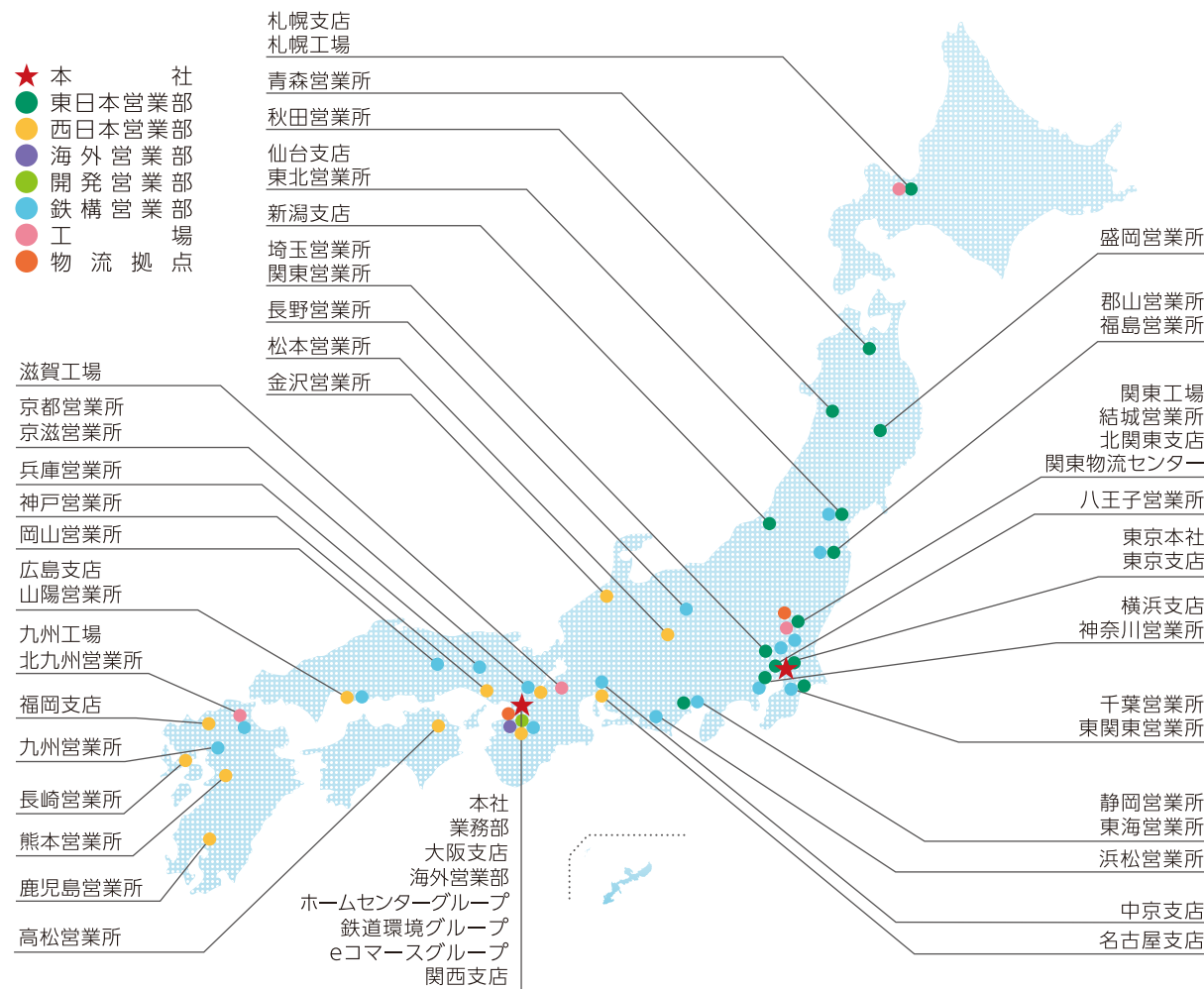
(2019年9月30日現在)

所有者別株式分布状況



当社営業拠点・工場

(2019年9月30日現在)



グループ会社

三和電材株式会社(本社 名古屋市西区)営業所13ヶ所
KONDOTEC INTERNATIONAL (THAILAND) Co., Ltd.(タイ・バンコク市)
中央技研株式会社(本社 滋賀県犬上郡)営業所2ヶ所
テックビルド株式会社(本社 東京都品川区)営業所20ヶ所

ホームページのご案内

個人投資家の皆様に当社をご理解いただくため、当社の事業内容や決算情報をはじめ、さまざまなコンテンツをご用意しております。ぜひご覧ください。

<https://www.kondotec.co.jp>

コンドーテック

検索

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 ☎0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部

[株式に関する住所変更等のお届出及びご照会]

証券会社でお取引をされている株主様

- 郵便物送付先・電話お問い合せ先
お取引のある証券会社になります。
※未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本店及び全国各支店でお支払いいたします。

全ページ レスポンス対応

スマホ、タブレット、パソコン、あらゆる端末からご覧いただけます。



※[QRコード]は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

[なるほど!! コンドーテック]

当社の特徴や事業展開をわかりやすくご紹介しております。



コンドー自慢の「技術情報」!



お客様の「困った」を解決できるパートナーであるために、当社の技術力に加え、建設現場に欠かせない吊り作業に関する知識をご紹介します。



コンドーテックは低炭素社会実現のための国民的プロジェクト「Fun to Share」に加盟し、環境問題に取り組んでおります。



コンドーテック株式会社

2019年11月発行

当報告書には財政状態及び経営成績に関する将来予測の記述が含まれております。この前提及び将来予測の記述には、経営を取り巻く環境の変化などによる一定のリスクと不確実性が含まれております。



環境に配慮した植物油インキを使用しています。

UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。